

北信地域障がい福祉自立支援協議会 議事録

部会名 第6回 権利擁護部会	開催日時 平成31年2月5日(火)10:00~11:30
--------------------------	--

参加者所属機関名等 中野市福祉課・中野市包括・飯山市保健福祉課・飯山市包括・飯山市社協・山ノ内町健康福祉課・山ノ内町包括・山ノ内町社協・木島平村民生課・木島平村包括・木島平村社協・野沢温泉村包括・野沢温泉村社協・栄村健康支援課・栄村包括・栄村社協・リーガルサポートながの・ぱあとなあながの・北信圏域権利擁護センター・常岩の里ながみね・北信圏域障害者総合相談支援センター
--

本日のテーマ、課題等 ①長野県権利擁護部会の報告 ②今年度の振り返りと来年度に向けて ③全体共有
--

会議で話し合われた事 ①長野県権利擁護部会の報告 ・障害者差別解消法の施行から3年となるため、県の取組みや各圏域の取組みについて共有。障害者差別解消支援地域協議会が立ち上がっている圏域では、その協議会の周知や内容の充実が課題としてあがっていた。未設置の圏域も、設置にむけて検討をそれぞれ進めている様子だった。 ・長野県障害者虐待防止・権利擁護研修会の振り返りとして、研修会出席者のアンケート結果を共有。今回の研修会は管理者を対象に開催。午後の演習では、事例を通して、①利用者と職員の関係性(距離感・関わり方)、②初期対応で必要な事、③事業所での虐待防止に向けた課題分析と対応策の3点について再確認した。演習は各事業所でもぜひ行ってほしい。(部会で演習事例を共有。) ※アンケート結果は事務局にあるので、必要なら事務局へ連絡を。 ②今年度の振り返りと来年度に向けて(PJに分かれて) PJに分かれ、①部会全体の活動について、②PJの取組みについて、③他部会と連携したい事の3点について今年度の振り返りと来年度に向けた検討を行う。 ③全体共有(各PJより) ○啓発・研修PJ 部会…部会内の研修はありがたいので、来年度も継続できると良い。今年度、虐待案件の事例共有ができて良かった。今後も、例えば日常生活自立支援事業から成年後見制度へ移行する等、様々な制度のつながりの事例の共有ができると良い。テーマが重複する研修会については他部会と連携を。 PJ…12/3に研修会を実施。部会全体と取り組みとしてもっと部員全体を巻き込めると良かった。来年度、プロ向け、市民向け、両方の啓発や研修ができると良い。 ○地域連携PJ 部会…事例検討は、分かりやすく、身に入りやすいので、継続して欲しい。部会には障害分野と高齢分野の職員が揃っているの、両方の事例があると良い。権利擁護も幅が広く、部会の中で、「権利擁護とはなにか」の研修があると良い。 PJ…各市町村における成年後見に関する実務、状況、課題を今年度整理した。来年度、相談の一次窓口となるのは市町村であることを周知したり、その窓口となる職員が対応で困らないように対応方法を明確にしたりできると良い。そのためにもPJメンバーは実務を担っている人で構成できると良い。また、成年後見制度利用促進の中核機関の設置についても、市町村課題検討WG等へ提案できるようにしていきたい。PJの名称も例えば「体制整備PJ」等、活動内容と連動して新たな物を検討したい。 ○差別解消支援地域協議会検討PJ 部会…虐待案件や差別事案等、事例の共有ができて良かった。地域におけるサービスの差、例えば玄関前の除雪等、についても検討していけると良い。 PJ…障害者差別解消支援地域協議会が設置となるため、PJの名称の変更が必要。来年度は実務者会議を行う様になる。日々の事案の共有から、実際の解消に向けての有機的な動きができる場としたい。また、本人中心部会と連携して、当事者の方が外出の際に困った部分(障壁となる部分)等の改善について検討できると良い。
